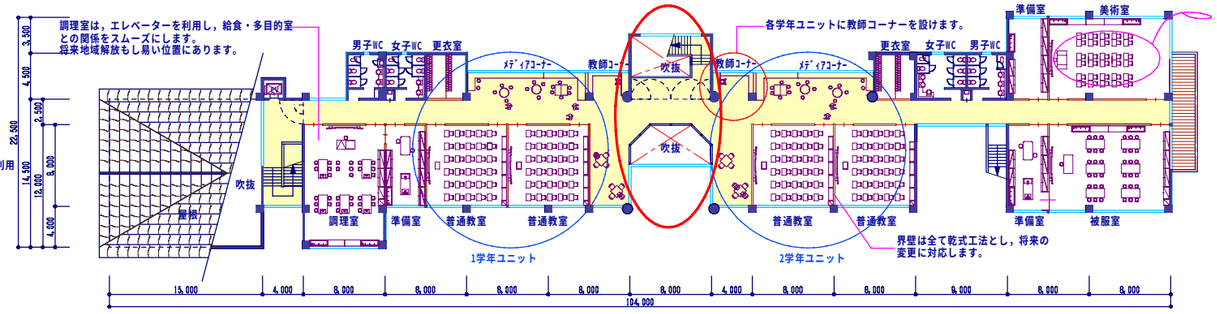
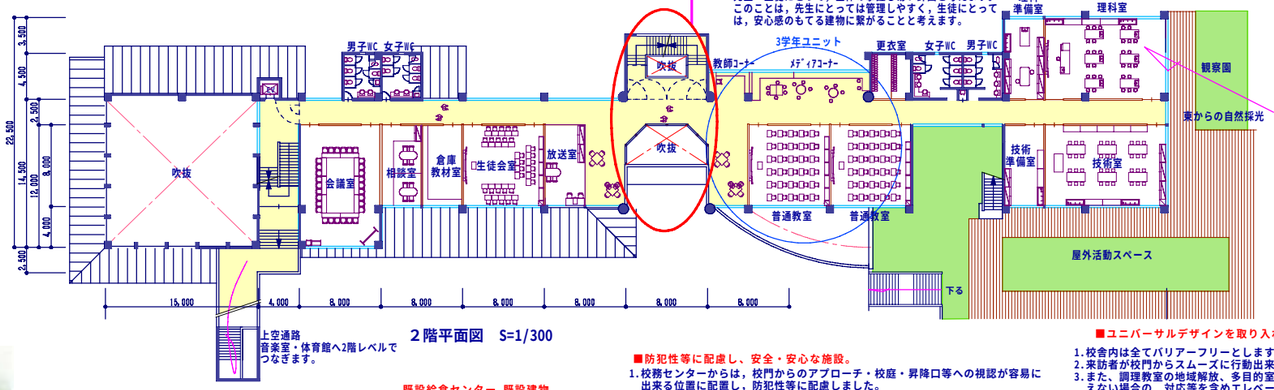
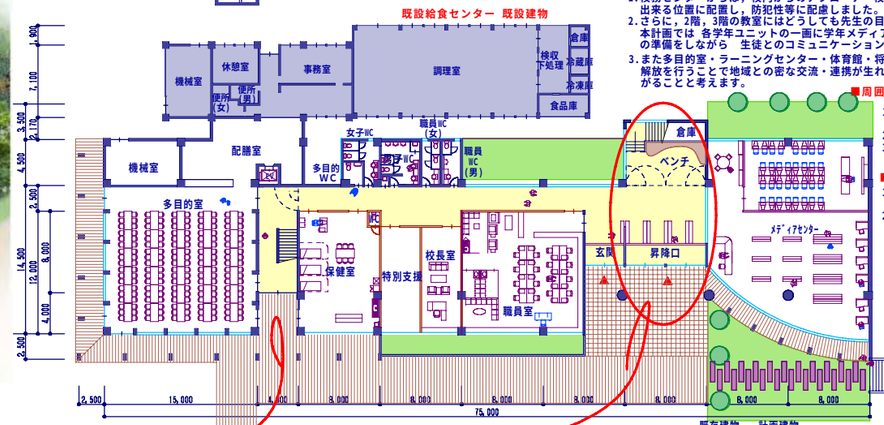
「天栄中学校校舎改築工事実施設計業務委託」設計競技



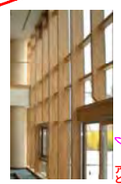
3階平面図　S=1/300



2階平面図　S=1/300



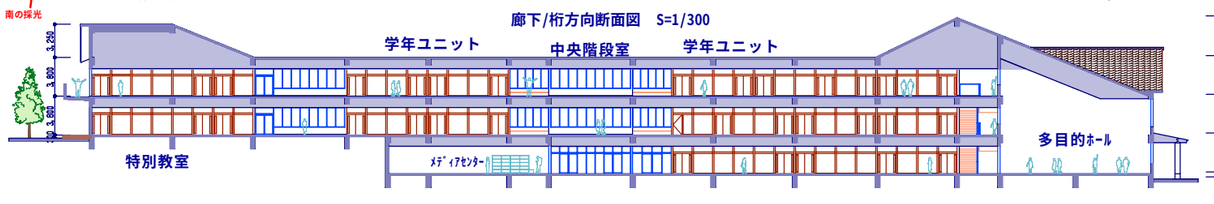
1階平面図　S=1/300

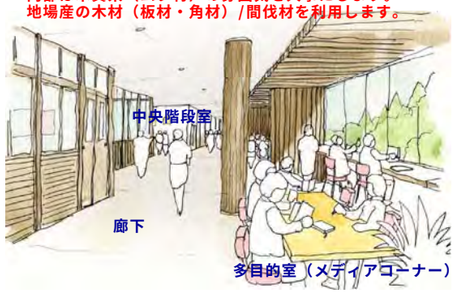


中央階段室断面図　S=1/300

多目的ホール断面図　S=1/300

暖房用の水蓄熱層/消火用水にもなります。





■防犯性等に配慮し、安全・安心な施設。

1. 校務センターからは，校門からのアプローチ・校庭・昇降口等への視認が容易に出来る位置に配置し，防犯性等に配慮しました。
2. さらに，2階，3階の教室にはどうしても先生の目が届きにくくなります。従って本計画では 各学年ユニットの一画に学年メディアスペースを設け，先生が授業の準備をしながら　生徒とのコミュニケーションの計れる計画としています。
3. また多目的室・ラーニングセンター・体育館・将来の柔軟道場等の積極的な地域解放を行うことで地域との密な交流・連携が生れ，ひいては防犯性等の向上に繋がることと考えます。

■ユニバーサルデザインを取り入れた優しい施設。

1. 校舎内は全てバリアーフリーとします。
2. 来訪者が校門からスムーズに行動出来るサイン計画を行います。
3. また、調理教室の地域解放、多目的室がランチルームとして使えない場合の　対応等を含めエレベーターの設置しております。
4. 学年ユニットは、中央のオープンな階段（大変明るい）の2~3階の両側に配置しており、生徒達にとってはアクセスしやすく、学校全体を掌握し易い位置としてます。
5. 開放の予定である多目的室は、公道または校門から内部の様子が伺える位置にあり、かつ生徒達のアクセスし易い計画となっています。
6. ラーニングセンター（図書・コンピューター室）は1階の奥にありますが外部の緑地と繋がった気持の良い空間が、校門からのアプローチ上から非常に解りやすい位置デザインとしています。
   将来地域解放またはイベントの際には大変活用しやすいゾーンと考えます。

■周囲の自然環境と調和し、地産地消、省資源、省エネ等に配慮した環境に優しい施設

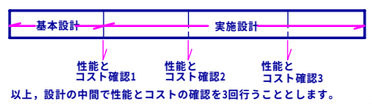
1. 外装には，自然素材(瓦・タイル等)を用い，また建物周辺には高木・中木・低木等の植栽を多用し，周辺の豊かな自然環境と調和させます。
2. 屋根は切妻の形状に瓦葺を基本とし，近隣の景観にも配慮した外観としています。
3. 寿命の長いまた，ライフサイクルコストに配慮した仕様とすると共に，地産地消に配慮内装材には木質板・木質角材等を多用します。

■容易な維持管理の確保と、ライフサイクルコスト縮減を図る施設。

1. 躯体（柱、梁床、外壁）を鉄筋コンクリート造とし、その品質を超寿命（100年）仕様とします。
2. 他/設備機器・配管・配線等、または内外装の下地・仕上げ等については、その寿命についてそれぞれ整理検討し、その合理性について確認したうえで決定します。
3. 設備機器・配管・配線等については、その更新・メンテナンスが容易に出来る仕様とします。
4. 内装については、地場産の木質材（ムク材）を出来るだけ使用し、メンテナンス、改修の際には地元の職人で行えるようにします。
5. 特に、設備機器の選定に際しては、メンテナンス計画書を作成した上で検討し決定します。

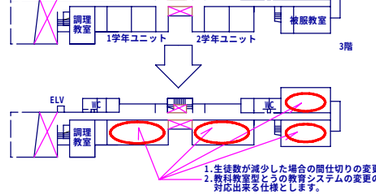
■その他の積極的な提案

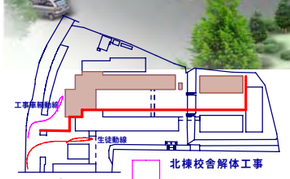
1. 設計業務にての重要事項として，建物の性能とコストがあります。コストについてはイニシャルコストとライフサイクルコストがありますが，両者とも重要な要素です。
   従って，コストコントロールについては以下の方法で進めたいと考えております。
   仕様決定の際は，イニシャル・ライフサイクルコストの比較検討を十分行って進めることを基本とします。



以上，設計の中間で性能とコストの確認を3回行うこととします。

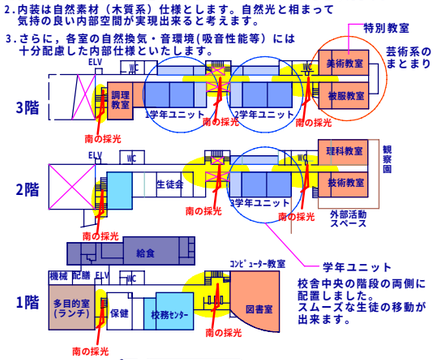
2. 化石燃料を使用せず、省エネルギーで行う暖房方式とします。（水蓄熱方式+深夜電力利用）
   電気式のヒートポンプチラーを利用し，温水蓄熱をします。温水は地下ピットに貯めます。
   その温水を利用して暖房を行います。　尚，電気は深夜電力を利用します。
   暖房システムはフットワークの良いパネルヒーターとします。





■健康的で明るい教育空間をもつ施設。（採光への配慮）
自然光に満たされた内部空間の提案

1. 北側廊下の自然採光に配慮した計画
   校舎内部の全てに自然光が十分採れる計画とします。
   特に南側からの自然採光については，北側廊下，中廊下にも届くような配慮をした計画としています。
   従って，廊下全体には渡りませんが，説明図のように，要所に南側の自然光が採取されている故やや暗い雰囲気の北側廊下のイメージは払拭されると同時に，校舎内の至る所で，南側からの自然光が感じられる。によって建物全体に明るいイメージが得られると考えます。
2. 内装は自然素材（木質系）仕様とします。自然光と相まって気持の良い内部空間が実現出来ると考えます。
3. さらに，各室の自然換気・音環境(吸音性能等）には十分配慮した内部仕様といたします。



■工事費概算書

工　種	金　額（千円）
建築工事	503,500
電気設備工事	46,200
機械設備工事	102,500
解体工事	98,400
A．直接工事費	750,600
共通仮設費	30,800
現場管理費	62,000
一般管理費	74,500
B．諸経費計	167,300
工事価格(A+B)	917,900
C，安全・衛生・環境管理費	38,100
工事費(A+B+C)	956,000

■主要部仕上概要

外部	屋根	瓦葺き フッ素樹脂塗装ガルバリウム鋼板縦ハゼ葺
	外壁	コンクリート下地　磁器質タイル貼り 〃　化粧打放し保護工法
	開口部	アルミサッシ　複層ガラス・学校用強化ガラス
内部	普通教室	床　：天然無垢フローリング 壁　：シナ合板目透し貼・地元産杉角材　ＯＳＣＬ 天井：有孔シナ合板目透し貼・角材　ＯＳＣＬ
	メディアセンター	床　：ＯＡフロアー下地　タイルカーペット仕上げ 壁　：シナ合板目透し貼・地元産杉角材　ＯＳＣＬ 天井：有孔シナ合板目透し貼・角材　ＯＳＣＬ
	多目的室 生徒会室	床　：天然無垢フローリング 壁　：シナ合板目透し貼・地元産杉角材　ＯＳＣＬ 天井：有孔シナ合板目透し貼・角材　ＯＳＣＬ
	特別教室	床　：長尺ビニルシート 壁　：強化石膏ボード下地　水性ＥＰ仕上げ 一部　シナ合板目透し貼　ＯＳＣＬ 天井：吸音石膏ボード　水性ＥＰ仕上げ 床　：天然木複層フローリング 壁　：強化石膏ボード下地　水性ＥＰ仕上げ 天井：化粧石膏ボード

高断熱性能のLOW-Eガラスを使用します。

■面積表

	室　名	面積(㎡)
1階	特別支援普通教室（32㎡x1室）	41.6
	コンピューター室・図書室(ﾗｰﾆﾝｸﾞｾﾝﾀｰ)	278.5
	校長室	42.0
	職員室・事務室・印刷室	134.4
	保健室	96.0
	職員更衣室	9.6
	職員便所	18.0
	生徒便所	29.7
	多目的ホール	217.5
	配膳室	73.5
	昇降口・廊下・階段・多目的ﾄｲﾚ	275.8
	1階床面積	1,216.6
2階	普通教室（64㎡x2室）	128.0
	理科室・理科準備室	128.0
	技術室・技術準備室	128.0
	会議室	96.0
	放送室	32.0
	相談室	32.0
	倉庫・教材室	32.0
	生徒更衣室	18.0
	生徒会室	64.0
	生徒便所	75.2
	廊下・階段・ﾒﾃﾞｨｱｺｰﾅｰ等	382.0
	2階床面積	1,115.2
3階	普通教室（64㎡x4室）	256.0
	被服室・被服室準備室	135.6
	調理室・調理室準備室	128.0
	美術室・美術準備室	128.0
	倉庫	16.0
	生徒便所	75.2
	廊下・階段・ﾒﾃﾞｨｱｺｰﾅｰ等	382.4
	3階床面積	1,168.2
	延床面積	3,500.00

天栄中学校コンペ/最優秀賞